



ロータリーに
輝きを

クラブテーマ

和(なごみ)と輪

名古屋 名大ロータリークラブ Weekly Report

2014~2015年度 No. 40

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 創立：昭和56年3月4日
 例会場：APA HOTEL 名古屋錦 中区錦三丁目15-30 (052) 953-5111
 事務局：名古屋市中区錦三丁目15-30 APA HOTEL 名古屋錦 560号室
 (052) 961-2399 (直通) (052) 953-5111 FAX (052) 961-2391
 E-mail : meihokrc@beach.ocn.ne.jp

会長：岩田 満治 幹事：横井 尚啓 会報委員長：入江 由希子 題字：遠藤 友彦

本日の例会(第1641回) 6/3(水)

◆ゆったり例会を行います。

次回の例会(第1642回) 6/10(水)

◆クラブフォーラムを行います。

第1640回例会記録 5/27(水)晴

◆司会 加藤 あつこさん

◆斉唱 RS・日も風も星も

◆ゲスト紹介 (公財)愛知水と緑の公社

総務部総務課 課長補佐 平野 守幸様

同、下水道部管理課 技師 中岡 優亮様

◆来訪者紹介 東名古屋分区ガバナー補佐

名古屋東山 RC 松野 一彦様

次期東名古屋分区ガバナー補佐

名古屋葵 RC 藤田 義明様

出席報告

会員数	39名	前々回訂正	1638回例会
欠席会員数	10名	欠席会員	2名中
出席会員数	29名	MAKE UP	2名
出席率	74.36%	出席率訂正	100%

会長挨拶

日本のカジノ解禁を考える



会長 岩田 満治

東洋のラスベガスと言われる「マカオ」人口59万人面積30平方キロ、売り上げ世界一 380億ドル「3兆8千億円」アメリカのラスベガスが60億ドル「6千億円」中国共産党や地方政府幹部らが不正に手にしたカネの「資金洗浄」マネーロンダリングの場所との指摘も根強い。

中国側で業者に人民元を預け、マカオ側で手数料を差し引いた分の払い戻しを受ける。客はカジノでチップに交換した上で現金に戻し「きれいな金」として香港の銀行口座に入金したり、不動産投資に回したりする。

日本のカジノも、この様に利用されないよう、厳重な規制を設ける必要がある。

日本にもマカオの「3兆8千億円」を遥かに上回る売り上げ24兆円粗利益が4兆円の娯楽産業がある。言わずと知れた「パチンコ」だ、この娯楽が多くの犯罪の温床になっているのも事実。膨大なパチンコマネーはいったい何処に流れてゆくのか、何の資金源になっているのか想像にお任せする。

日本にこれまでカジノが出来なかったのは、ここまで日本中に浸透しているパチンコ業界の反対があったからではないか。

次にこれら賭博?の利権を持つ官庁を列記すると、パチンコ=警察「風俗営業の許可権」競馬=農林水産省 競艇=国土交通省 競輪・オートレース=経済産業省 宝くじ=総務省

今回提出されたカジノ法案では、カジノ施設は総務省の下に造られるカジノ管理委員会がさまざまな権限を持つ予定で、これらの官庁間の駆け引きが見もの!

おしまいに、我々には縁「円」の無い、1兆円という金額をわかりやすく表現すると以下

一人が毎日100万円ずつ使ったとすると、約2739年でやっと、使い切れるそう!

幹事報告

1.5月30日から6月5日は地区環境保全週間です。本日は公益財団法人 愛知水と緑の公社 総務部総務課 課長補佐 平野守幸様並びに同、下水道部管理課 技師 中岡優亮様をお招きしております。後程週間に因みまして卓話をして頂きますので、よろしくお願い致します。

2.来る6月24日(水)、アパホテル名古屋錦(11階「ビルゴ」)にて行われます夜間例会及びI.D.M.の出欠票を同封致しましたので、6月5日(金)までにご提出下さい。

委員会報告

・シンガポール・ラッフルズシティ RC 創立35周年式典のご案内

(次期国際奉仕委員長 香田 研二)

友の会報告

・地区「第5回フォト俳句展」のご案内

(カメラ同好会 横田 徳久)



ご挨拶をされる松野東名古屋分区ガバナー補佐
並びに藤田次期東名古屋分区ガバナー補佐

卓話

水環境を快適にする下水道

公益財団法人愛知水と緑の公社

総務部総務課 課長補佐 平野 守幸 様

下水道部管理課 技師 中岡 優亮 様



公益財団法人の愛知水と緑の公社と申します。当公社は愛知県内における上下水道施設、環境測定施設及び排水施設等社会インフラの適正かつ効率的な運営管理を行うとともに、そこで得た知識及び技術を社会に積極的に移転、拡大して、県内の環境保全と公衆衛生の向上及び災害の防止を図り、もって地域の健全な発展に寄与することを目的としており、主に、流域下水道施設に関する技術等を活用した事業、水道施設に関する技術等を活用した事業、環境測定に関する技術等を活用した事業などを主に実施しています。その中の流域下水道管理事業が公社の根幹事業でありますので、皆さまと身近な下水道との関わりについてご紹介します。

下水とは、私たちが使って汚れた水のことです。この汚水を浄化センターに集めて、もう一度キレイにして、川や海を汚さないように守っていくことが下水道の一番大事な役割です。それでは、どのように汚れた水をキレイにしていくかを順を追ってご説明します。まず、汚水は道路の下の下水道管を流れて運ばれていきます。浄化センターに流れ着いた汚水は、初めに最初沈殿池で砂やゴミなどを沈めて取り除きます。次に反応タンクで微生物が汚れを食べることによって水がキレイになっていきます。そして最終沈殿池で汚れを食べた微生物をゆっくり沈めて、上のキレイな水だけを取り出し、消毒して川や海に流しています。この処理工程において、効率を上げ、コストを下げ、なおかつ、よりキレイな水にするかに、私ども公社は日々尽力しているところです。

水の汚れの原因は、かつては産業排水が主な原因でしたが、排水対策が進み改善され、現在では生活排水が57%と一番の原因となっています。そのため、生活排水、特に台所からの排水は大きく影響します。

例えば下水道管の内側に油の塊が付着すると管が細くなって水が流れにくくなり、最悪な時は水が流れなくなります。そうなるとどこからか汚水があふれてしまい配管の清掃など大変なことになります。そこで私たち公社は台所排水に着目して、名古屋文理大学宮澤准教授の監修のもと、水環境と家計に優しい調理法を提案しています。その中の後片付けについてご紹介します。まず、揚げ物などで使った油は、流しに流さず新聞紙などに吸い取ります。また、食器の汚れも出来る限りぼろ布やヘラなどで拭き取ります。この拭き取りの効果は非常に高く、比較分析したところ水の汚れが100倍も違いました。他にも、油汚れの少ないものから順に洗うことで使う洗剤の量も減らすことができ、洗い桶を使って食器を積んでタワー洗いをすることで水道水の使用量も減らすことができます。後片付け以外にも、「エコレシピ」を作成し、下水道に負担の少ない調理方法も提案しています。こうした啓発活動を通じて、身近な台所が環境に直結していることに関心を持っていただき、貴重な水資源の循環にお一人お一人が参加していただければと考えています。

調理方法で工夫する
(エコレシピの活用)




【エコレシピのコンセプト】
①油を使わない・少なくする
②使用する調理器具を減らす

こんなにキレイになります



ニコボックス

松野 一彦様 (東名古屋分区ガバナー補佐)

ガバナー補佐訪問&I.M.では大変お世話になりました。

藤田 義明様 (次期東名古屋分区ガバナー補佐)

次年度ガバナー補佐訪問よろしくお願ひします。

近藤 朗君

水と緑の公社の方々に卓話をしていただきます。

ありがとうございます。よろしくお願ひ致します。

【愛知水と緑の公社の皆様をお迎えして。】

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 岩田 満治君 | 横井 尚啓君 | 古川 康司君 | 尾関 正一君 |
| 横井 登君 | 宇都木 寧君 | 星川 直志君 | 梶川 久雄君 |
| 西脇 良一君 | 足立陽一郎君 | 香田 研二君 | 柴山 利彌君 |
| 西脇 多吉君 | 伊藤 晋一君 | 渡邊 泰彬君 | 入江由希子さん |
| 半泊 與則君 | 阿部 美男君 | 玉置 正樹君 | 木村 雅一君 |